

／地域に豆の花を咲かせよう！／

2026年
7月始動

シェアキッチンDE
月イチ豆花屋さん
プロジェクト

長谷川真紀子

I LOVE 豆花！

豆花とは台湾を代表する庶民的スイーツ。ふるふると口当たりが柔らかい豆腐のような生地に、タピオカやピーナツ、緑豆、フルーツなどをトッピングし、甘いシロップをかけていただきます。日本の豆腐は凝固剤としてにがり（塩化マグネシウム）を使うのに対して、豆花は食用石膏（硫酸カルシウム）を使います。



我超喜歡豆花！

突然ですが、私は豆花が大好きです。

夜市が盛んな台湾では屋台や食堂スタイルの豆花屋さんが街のいたるところにあり、カフェよりももっと気さくで親しみやすい存在です。

沖縄県南西の宮古島とほぼ同じ緯度に位置する台湾はとても蒸し暑く、街歩きの最中に豆花屋さんを発見するとついつい足を引き寄せられるほど。暑さを避けるように踏み入れた店先で、気だるげなオバちゃんにタピオカ、タロイモ、ピーナツ、緑豆などを手際よくトッピングしてもらい、ステンレスのレンゲで一口すくい上げると思わずニンマリ。歩き疲れた身体にのど越しのよい豆花と甘めのシロップがなんとも美味しく染み渡るようで、台北駅まで20分の道のりをテクテク歩いてみようかと気力もわきます。

3度台湾を旅した私はすっかり豆花の虜になり、「日本でも食べられたらいいのに！」と熱望しました。しかし東京には豆花専門店があるものの、新潟で豆花を食べられるお店は片手で数えるほど。その上長岡市にはありません。どうしても豆花が食べたい。あのつるんとしたのどごし、色とりどりにきらめくトッピング、そしてきび砂糖や黒糖を煮詰めて作る甘いシロップ。I LOVE豆花！

そうだ、お店で食べられないなら自分で作ろう。そこからレシピを探しては作って食べる、豆花の探究が始まったのです。

始めに

我喜欢豆花



chahho。との出会い

話は変わりますが、私が好きな長岡市のエリアの一つが摂田屋・宮内地区です。摂田屋は江戸時代に旧三国街道沿いに発展した商人の町で、日本酒や味噌、醤油の蔵元が集まる「発酵・醸造のまち」として知られています。

その宮内商店街に2025年8月、築95年の元茶舗をリノベーションしたまちの交流拠点〈chahho。(ちゃっほ)〉がオープンしました。お店の中には「ひと棚商店街」やレンタルスペースがあり、「チャレンジキッチン」では日替わりでカフェやお蕎麦屋さん、お茶漬屋さん、お茶漬屋さんが日替わりでオープンします。

同店は「人とつながる場、みんなの挑戦の場を提供することで、商店街周辺の活気を取り戻し生活者が誇りをもてるまちにする」をミッションとして掲げており、私はいたく感銘を受けました。

私も地域で何かを始めたい、そして人と関わりながら活動してみたい。

私にできることはなんだろう。そこで私はひらめきました。

そうだ、シェアキッチンで7月から12月までの半年間、

月に一度の豆花屋さんを始めよう！

その2

我喜欢豆花



「まるごと」外から見てみたら!?

またまた話は変わりますが、私は『まるごと生活情報』に25年間携わっています。

長年様々なクライアント取材し広告を作ってきましたが、お店側の立場になったことがありません。

「どういう時に広告が必要とされるのか」

「広告の役割とは何なのか」

外から『まるごと生活情報』を見た時に、何か違うものが見えてくるのではないかと。そんなことを知りたと思いました。

加えて現在我が社には、企画・取材・イラストまで一人で手がけ、銭湯に関するミニ書籍をリトルプレスとして制作する人、アクリル絵画で創作活動を行い個展を開く人、美味しくて身体にやさしいものを仕入れ、月に数回量り売りのお店を開く人、イベントやレンタルギャラリー、版画プリントなどのスタジオを運営する人、実家である農家のお米を販売し、YouTubeで発信する人がいます。

自分たちの趣味や学び、知識を活かし、外へと発信する、そんな人たちに大きな刺激を受けました。

その3

我喜欢豆花



プロジェクトの
目的

よろしくね。

1

豆花を知ってもらって豆花好きを増やす！

2

私の好きなまち・
摂田屋を盛り上げる一員になる！

3

お店側の視点に立ち「外へ発信することの重要性」を身を持って知る！

やってみたいこと

制作部にお願いして、お店のロゴを作るコンペを開催したい！

摂田屋の朝マルシェにも参加してみたい！

たくさん知り合いを増やしたい！

優秀賞には期間中豆花無料とか！

まるごとにも興味を持ってもらえるかも！

／ 仮屋号 ／

月イチ豆花屋さん

ネコノメ

よろしくニャ



我喜欢豆花  

／ 地域に豆の花を咲かせよう！ ／

シェアキッチンDE

月イチ豆花屋さんプロジェクト

以上を2026年のシン・長谷川のプロジェクトにしたいと思います。

どうぞご支援のほど、なにとぞお願いしますm(__)m

